

当院で実施中の臨床研究に関するお知らせ

— 研究へのご協力のお願いとオプトアウトのご案内 —

当院では以下の研究を実施しております。

この研究は、通常の診療で得られた過去の記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

【研究課題名】

回復期リハビリテーション病棟入院患者の機能回復および転帰に関する後方視的観察研究

【研究責任者】

社会医療法人社団 東京巨樹の会 東京品川病院
リハビリテーション科 理学療法士 佐野 洋輔

【研究の目的】

回復期リハビリテーション病棟では、患者様の日常生活動作（ADL）の回復の程度を評価しながら、リハビリテーションを提供しています。回復の程度やご退院後の行き先は、ご年齢、疾患の種類、入院された時点での状態、栄養状態、リハビリテーションの提供量など、さまざまな要因の影響を受けると考えられています。本研究では、当院の過去の診療記録を用いて、これらの要因と回復の程度・ご退院後の行き先との関連を多角的に分析することを目的としています。あわせて、令和8年度（2026年度）の診療報酬改定により回復期リハビリテーション病棟の制度が変更されたことを踏まえ、この変更が当院の診療にどのような影響を与えるかについても検討します。なお、本研究は、診療録から下記のデータを収集し、分析を実施します。

【対象となる方】

2018年11月1日以降、2031年3月31日までの間に、当院の回復期リハビリテーション病棟に入院され、退院された全ての患者様

【利用するデータ】

本研究では、診療録に既に記録されている下記の情報のみを使用します。

- ・年齢、性別
- ・診断名、疾患区分、既往歴および主な合併症
- ・入院日、退院日、在院日数
- ・FIM（機能的自立度評価法）入院時・退院時のスコア

- ・身長、体重、BMI、血液検査値（血清アルブミン値）
- ・リハビリテーションの実施単位数
- ・退院先（自宅、施設、転院等）、急性期病棟へお移りになった場合はその有無と理由

新たに患者様にお願いする検査や調査はございません。また、データはすべて個人を特定できないように加工した上で使用します。

【研究期間】

臨床研究倫理審査委員会承認後 ～ 2031 年 12 月 31 日

【個人情報の保護】

個人を特定できる情報（氏名・生年月日・住所等）は研究データから削除し、データには研究用の通し番号のみを付与します。研究結果を学会発表や論文として公表する際にも、個人を特定できる情報が含まれることはありません。

【研究成果の公表】

本研究の成果は、リハビリテーション関連の学会および学術論文として公表する予定です。研究成果は、今後のリハビリテーション診療の質向上、および全国の回復期リハビリテーション病棟の運営改善に役立てられます。

【研究への参加を望まない場合（オプトアウト）】

ご自身またはご家族のデータを本研究に使用してほしくない場合は、下記の連絡先までお知らせください。お申し出いただいた場合、当該データは解析から除外いたします。お申し出による不利益は一切ございません。

また、研究内容に関するご質問やご不明な点がある場合も、お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ・参加拒否のご連絡先】

社会医療法人社団 東京巨樹の会 東京品川病院

リハビリテーション科 佐野 洋輔

電話：03-3764-0511（病院代表）

受付時間：平日 9:00～17:00

（作成日：2026 年 8 月 10 日）